

浅井町ふれあいたより



第107号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

発行日 令和3年11月1日

発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」または右上のバーコードからお入りください)

校外での学び ～コロナ禍での修学旅行～

一宮市立浅井中学校 校長 金澤 竜也

本校3年生は、6月21日(月)～23日(水)に、「Make best memory ～3年間の集大成～」をスローガンに掲げ、2泊3日の修学旅行に出かけました。新型コロナウイルス感染症の影響で、当初の日程を延期するとともに、行き先も関東方面から静岡・山梨・長野方面へと変更して、全行程バス移動の旅行となりましたが、天候にも恵まれ、無事に3日間の行程を終えて帰着できたことは何よりでした。

初日は、富士サファリパークと三島スカイウォークを訪れました。サファリパークでは、バスで移動しながら間近で迫力ある動物を見たり、お土産を購入したりして楽しみました。ホテルの夕食はテーブルマナーで豪華なコース料理を堪能しました。2日目は、富士急ハイランドを満喫した後、長野方面へ移動し、諏訪湖畔の温泉旅館へ宿泊しました。3日目は、諏訪湖で遊覧船に乗ったりガラス工芸を体験したりした後、国宝の松本城へ上りました。

今回の修学旅行は、3年生の生徒たちにとって、とても楽しみにしていたディズニーランドでの班行動や民宿へ泊っての漁村体験がなくなっただけでなく、感染症対策として、こまめに手指の消毒を行ったり、静かに会食したりするなど、我慢することも多い旅行となってしまいました。それでも当日は、修学旅行が実施されたことに感謝しながら、時間やルール・マナーを意識して行動し、笑顔で修学旅行を満喫する3年生の姿があり、私たち教員も少しほっとすることができました。

修学旅行は、学校行事の中でも大きな意義をもつもので、校外における貴重な学びの機会です。例年訪れている国会議事堂は、ほとんどの生徒が一生に一度しか見学することがなく、テレビ中継でよく見る本会議場に入ったという経験だけでも大変価値があります。また、ディズニーランドや民宿に泊まっての漁村体験なども、それぞれで働く方々と実際に接してこそ感じとれることがあります。

今後も、安全・安心を最優先しながら、子どもたちが体験を通して学ぶ機会をできるだけ設定していきたいと思っています。



富士サファリパーク



テーブルマナー



国宝 松本城

浅井町文化祭開催予告

浅井町文化祭が11月7日(日)に予定通り開催されます。コロナ禍で開催が危ぶまれていましたが、感染症対策をした上で、9つの文化クラブと5つの団体が参加して行われます。ただし、フリーマーケット、すいとん・みたらしの提供は中止します。来場されます方は、マスク着用の上、会場入り口での検温と連絡先を記入の上、観覧くださいますようお願いいたします。

なお、12月12日(日)に開催予定でした芸能発表会は中止します。

第五十三回
浅井町文化祭
11月7日(日)
午前9時～午後3時30分
入場は午後3時30分まで

開催場所
・浅井公民館・JA愛知西浅井支店

参加クラブ
・吹奏楽部
・合唱部
・ダンス部
・軽音楽部
・美術部
・茶道部
・弓道部
・空手道部
・柔道部
・剣道部
・少林寺流合気道部
・少林寺流太極拳部
・少林寺流居合道部
・少林寺流杖道部
・少林寺流杖道部

主催 浅井公民館 協賛 一宮市消防団浅井分団
JA愛知西浅井支店

敬老お祝い品の配布

9月12日(日)「浅井町連区敬老会」が各町内でのお祝い品の配布というスタイルで行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年の浅井中学校での式典、アトラクションといった敬老会は昨年に引き続き中止となり、各町内の公民館・集会所でお祝い品の配布となりました。



午前9時から12時までの配布という町内がほとんどで、町会長を始め町内の役員、民生委員等が受付で検温、消毒を済ませてからお祝い品を渡していました。どこの会場も密にならないよう工夫がされていました。式典、アトラクションがない「敬老会」は誠に残念ですが、来年こそは普段通りの「敬老会」ができることを願っております。対象者の皆さま、くれぐれも健康に留意してお過ごし下さい。

浅井中学校体育祭

10月6日(水)真っ青な秋晴れの下、浅井中学校の体育祭が開催されました。今年は天候不順のため9月予定が延期となり、また、新型コロナウイルスの影響で昨年同様、各学年ごとの演技、さらに無観客での開催となりました。そんな中、各学年とも、「障害物リレー」「男女混合と男子、女子のクラス対抗リレー」「ダンス」そして応援にと精一杯がんばっていました。どの学年も優勝を目指して、クラスの結束を固めて臨んだ素晴らしい体育祭でした。



市制100周年記念行事

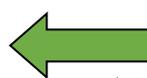


「浅井町の桜を守ろう」

10月9日(土)・10(日)に小学校6年生12人と中学校1・2年生10人が、国の名勝と天然記念物に指定されている「木曾川堤のサクラ」に取り付ける銘板の作成を行いました。会場の浅井公民館では、地域づくり役員の指導の下、一人10枚の銘板を作りました。9日に中日新聞や一宮ケーブルテレビの取材があり、児童たちは今回のイベントに参加したことを誇らしげに語っていました。11月に取り付ける木の下見をして、12月5日に約320本の桜の木に銘板を取付けます。



浅井町の文化財・史跡紹介(12)「浅井町の樹木」



内田貞夫邸(河端)ドウダン群
ツツジ科樹齢250年と推定されます。4~5月ごろに白色の可憐な花をつけます。秋の紅葉も素敵です。

森幸廣邸(東浅井)トチノキ



胸高囲2.13m、高さ20mで樹齢約200年。花は大形で美しい白色でやや紅色を帯びています。蜜を多く分泌する花にはミツバチが群集します。

